

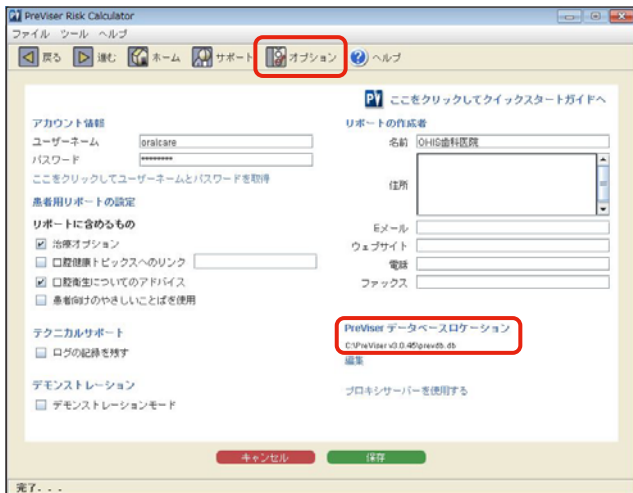
バックアップとは……

パソコンに保存されたデータを、故障などの事態に備え、別の記憶媒体に保存すること。

OHISでは「prevdb.db」ファイルに患者データを保存しています。

本手順書では「prevdb.db」をコピーし、CD-RやUSBメモリなどの記憶媒体に保存する方法を記載しています。

【STEP1】 患者データが保存されている場所を確認



① OHISを起動し、「オプション」をクリック

② “PreViser データベースロケーション”に表示された患者ファイルの保存場所を確認*

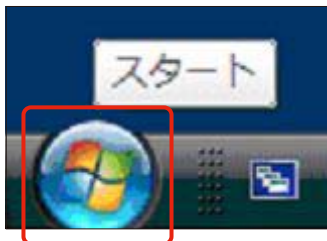
*患者ファイルの保存場所 (表示例)

C: ¥ PreViserv3.3.1 ¥ prevdb.db

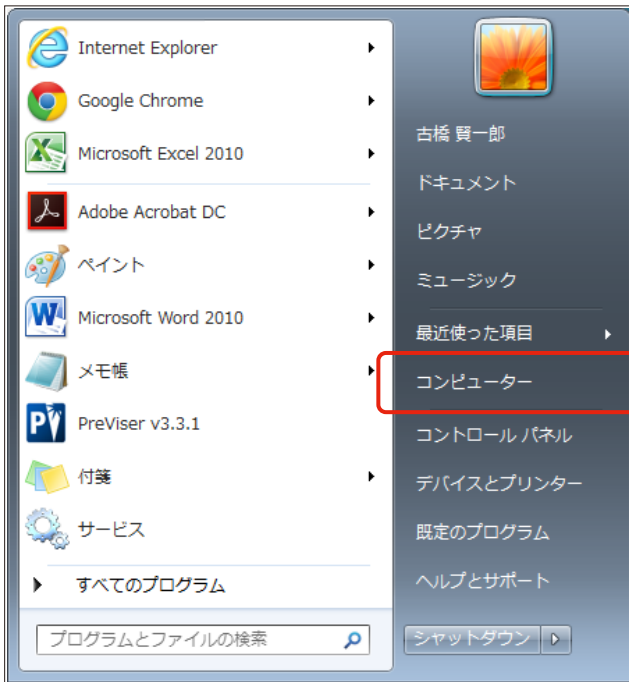
ファイルがある場所

患者ファイル

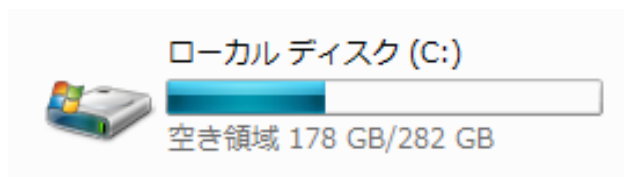
【STEP2】 患者データが保存されている場所に移動



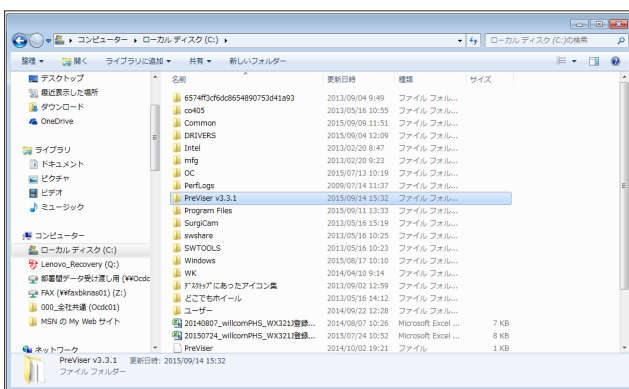
① デスクトップのスタートをクリック



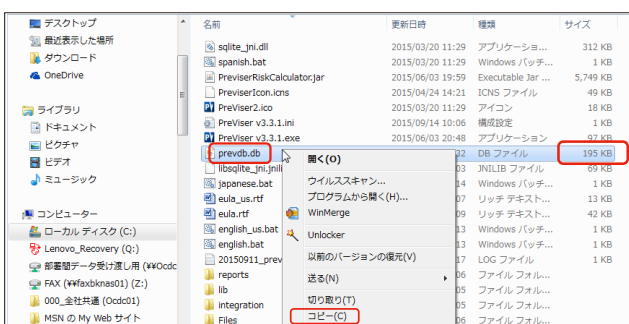
② 「マイ コンピュータ」または「コンピューター」をクリック



③ ハードディスクドライブ「ローカルディスク (C:)」をクリック



④ 「PreViser v3.3.1」をダブルクリック

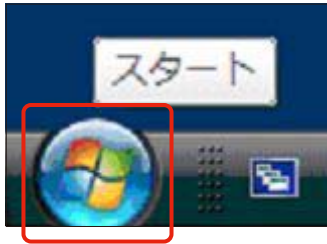


⑤ 「prevdb」ファイルのファイルサイズを確認

※ 後ほど確認のため

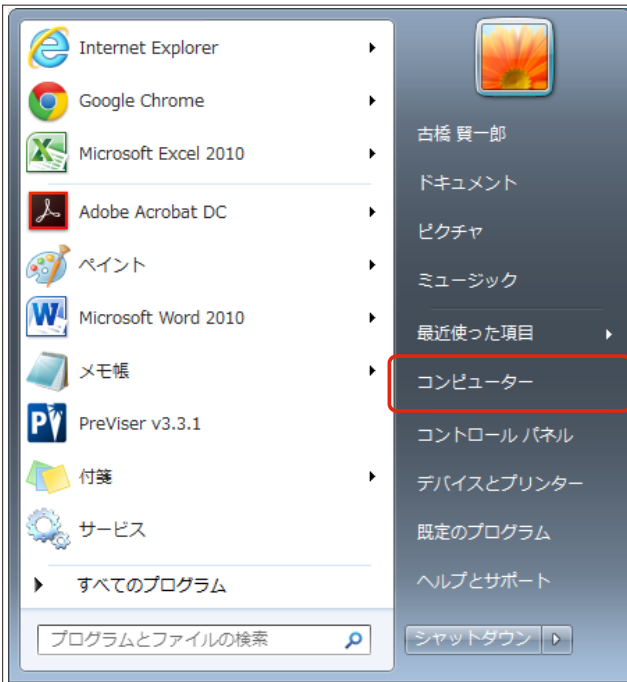
⑥ 「prevdb」を右クリック→「コピー(C)」をクリック

【STEP3】 USBメモリやCDなどの記憶媒体をパソコンに挿入

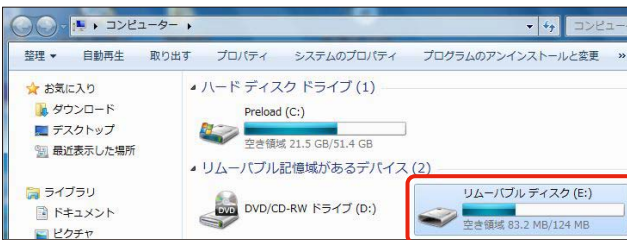


例) USBメモリに保存する

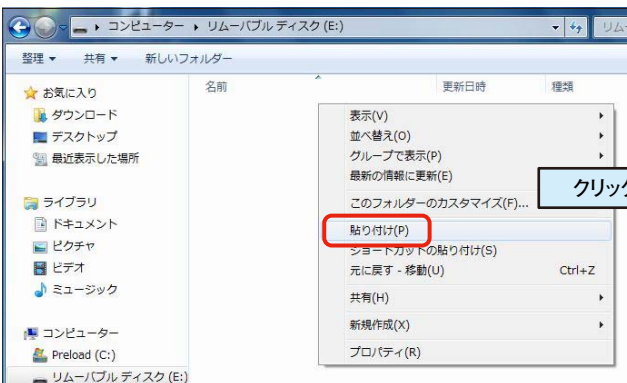
①
デスクトップのスタートをクリック



②
「コンピュータ」をクリック

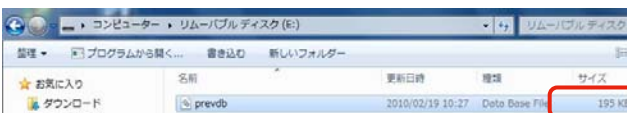


③
「リムーバブルディスク (E:)」をダブルクリック



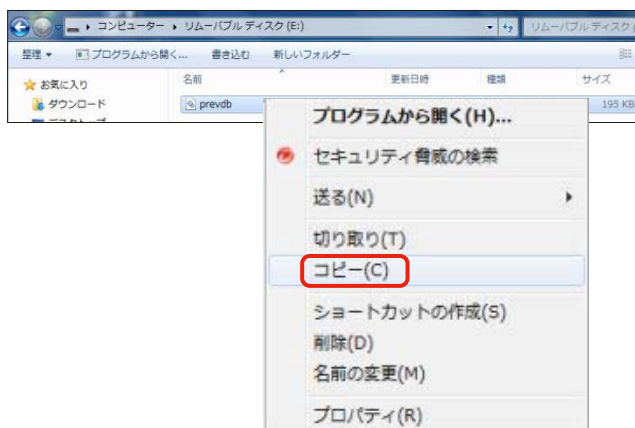
④
開いたフォルダの中で右クリックし、「貼り付け (P)」をクリック

クリックはどこでも可



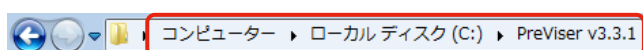
⑤
貼り付けたファイルのサイズが、
【STEP2】_⑤と同じサイズか確認

バックアップした患者データを戻す手順



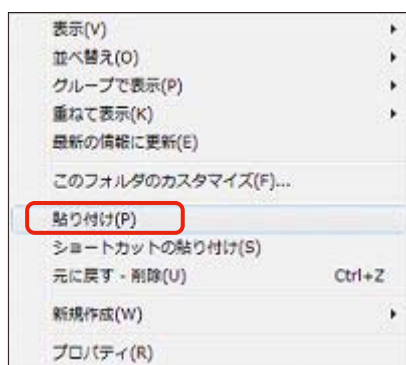
バックアップした患者ファイルを元の場所に移動する

- ① 患者ファイルをバックアップした記憶媒体をパソコンに挿入し、ファイルを表示させます
右クリック→「コピー(C)」



- ② コピー元のフォルダに移動*
C:¥PreViser v3.3.1

※OHIS-「オプション」画面の“PreViser データベースロケーション”に表示されているフォルダに移動→1 ページ目参照



- ③ フォルダに移動したら、右クリック→貼り付け (P)



- ※コピー先に患者ファイルがある場合、左図のメッセージが表示されます→赤枠をクリック
上書き保存する場合、バックアップしたファイルがコピーされますので、存在していたファイルデータの情報は消えてしまいます。上書き保存の際は注意が必要です。